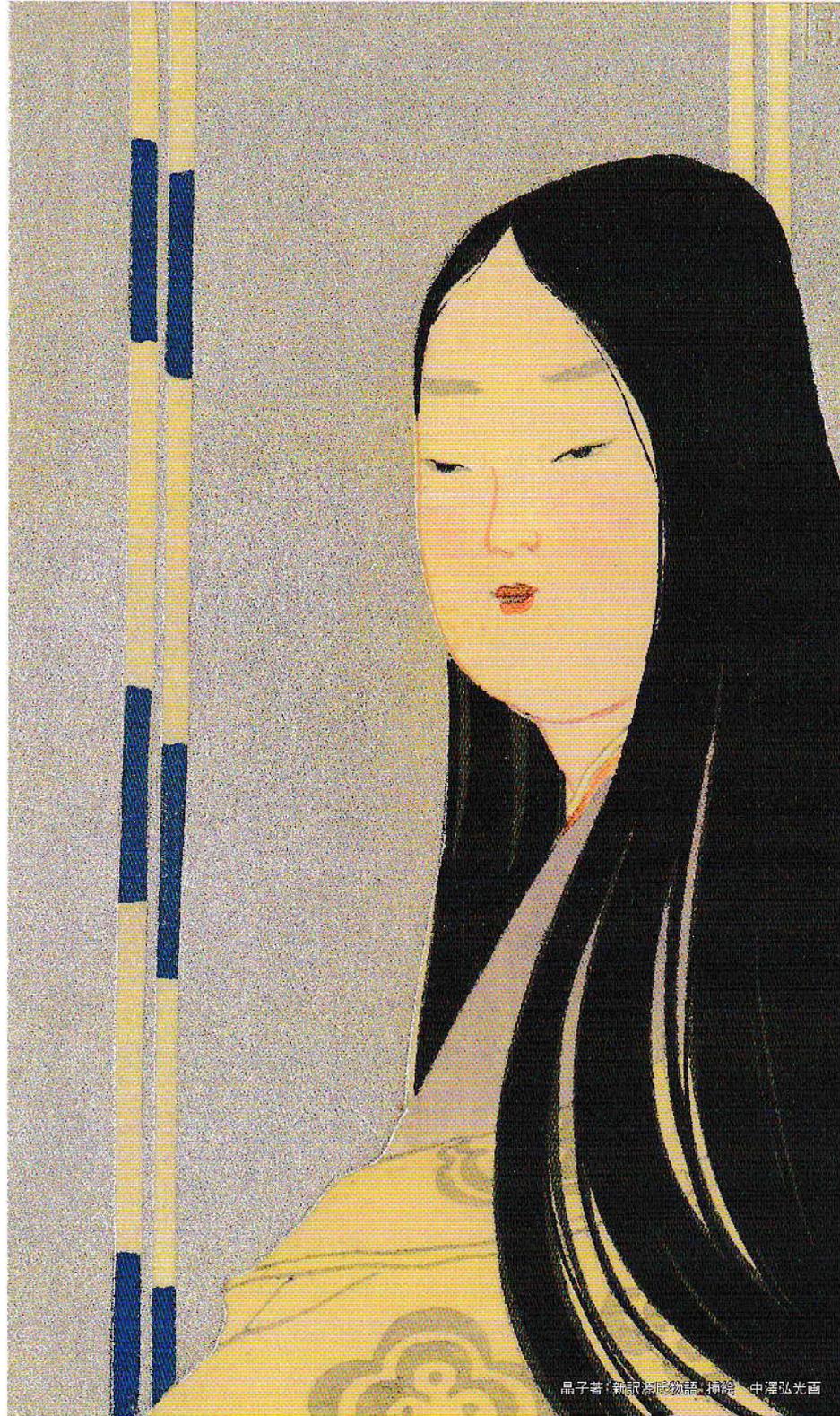




与謝野晶子著『新新訳源氏物語』完成80年記念

企画展

「源氏物語」を 解き明かす晶子



晶子著・新訳源氏物語 挿絵 中澤弘光画

Commemorating the 80th Year Since Yosano Akiko Completed
Shin-shin'yaku Genji Monogatari

Akiko Unravels
"The Tale of Genji"

会期 令和元年 11月2日(土)~12月15日(日)

時間 午前9時~午後6時 (入館は午後5時30分まで)

※11月19日(火)は休館

会場 さかい利晶の杜 企画展示室

観覧料 <一般>300円 <高校生>200円 <中学生以下>100円

※「与謝野晶子記念館」「千利休茶の湯館」の観覧券で企画展示室にもご入場いただけます。

主催 堺市

協力 与謝野晶子倶楽部



さかい利晶の杜
Sakai Plaza of Rikyu and Akiko

「源氏物語」を

解き明かす晶子

本年は、与謝野晶子の最後の大作『新新訳源氏物語』完成からちょうど80年になります。

晶子は、少女時代から「源氏物語」に親しみ、54帖の各帖を1首ずつ歌にして、1時間で30首も詠むことができたと思われています。紫式部を恩師として尊敬し、「源氏物語」を「日本精神の大きな本源」として高く評価していた晶子は、生涯に3度も「源氏物語」の現代語訳を手掛けました。

最初の訳は明治末期のヨーロッパ旅行前後に『新訳源氏物語』全4巻として刊行され、2度目は執筆途中の原稿を関東大震災で焼失してしまい、3度目の訳が昭和13年（一九三八）から翌年にかけて『新新訳源氏物語』全6巻として刊行されました。その3年後に晶子がこの世を去ったため、『新新訳源氏物語』は晶子にとって最後の大作となりました。

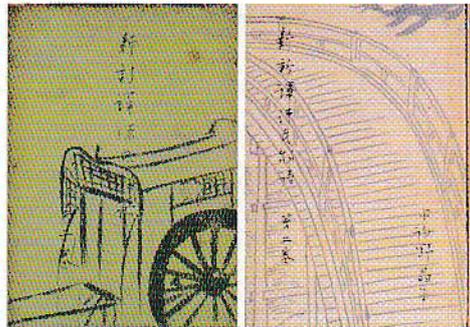
本展では、晶子が少女時代から最晩年にかけてその情熱を注いだ「源氏物語」の魅力を、『新新訳源氏物語』の自筆草稿や、各巻を歌に詠みこんだ「源氏物語礼讃」から解き明かします。晶子がいかに「源氏物語」を愛し、未来永劫に読み継がれるために心血を注いでいたかを知っていただく機会になれば幸いです。



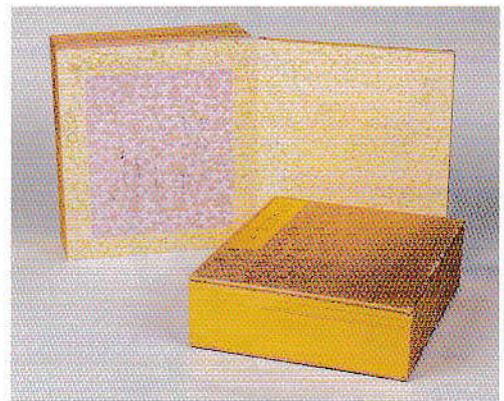
晶子著「新新訳源氏物語」
挿絵(源氏香) 中澤弘光画



晶子愛読の木版「源氏物語」 鞍馬寺蔵



晶子著「新新訳源氏物語」第2巻(正宗得三郎画) 堺市博物館蔵



晶子自筆歌帖「詠源氏物語歌」 堺市博物館蔵

記念講演会

『新新訳源氏物語』はどのようにして生まれたか
— その魅力の源泉をかんがえる

- 日時：11月23日(祝・土)午後2時～3時30分
- 講師：神野藤昭夫氏(跡見学園女子大学名誉教授)
- 会場：さかい利晶の杜 講座室 ●定員：40名(先着順)
- 料金：300円(展示観覧含む)
- 申込：10月4日(金)午前9時30分より受付開始

必要事項(氏名、TEL、FAX)を明記の上、下記からお申込ください。

- FAXでご応募 必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。

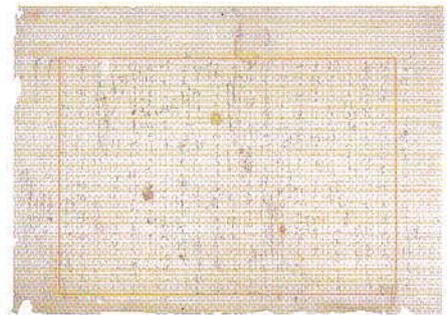
FAX.072-260-4725

- メールでご応募 本文に必要事項をご記入のうえ、下記アドレスにお送りください。

event@sakai-rishonomori.com

- インターネットでご応募 さかい利晶の杜ホームページの「イベント案内・募集」欄より参加申込みができます。

www.sakai-rishonomori.com



晶子自筆草稿「新新訳源氏物語」[桐壺巻]1枚目 堺市博物館蔵

学芸員による展示解説

- 日時：11月7日(木)午後1時30分～
12月7日(土)午前11時～(各20分程度)
- 会場：さかい利晶の杜 企画展示室
- 参加費：無料・申込不要
(展示観覧券を事前にお求めください)

同時開催 「与謝野晶子生誕141年の集い」

○日時:令和元年12月7日(土) 13時30分～16時 ○場所:さかい利晶の杜



さかい利晶の杜

Sakai Plaza of Rikyu and Akiko

〒590-0958 堺市堺区宿院町西2丁1-1
TEL.072-260-4386 FAX.072-260-4725
http://www.sakai-rishonomori.com

さかい利晶の杜 検索